

令和6年度指定管理業務評価シート

評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日	施設所管課	町民課
施設名	三朝町立賀茂保育園	指定管理料	106,389,420円
指定管理者名	社会福祉法人 福生会		
指定管理期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
施設の概要	所在地 三朝町大字本泉916番地 目的 保育を必要とする乳児及び幼児を日々受入れ、適正な保育・教育を提供する。 構造 木造平屋建て 運営方針 ひとびとと喜びを育むこと		
指定管理者の主な業務	三朝町立賀茂保育園の管理運営に関する業務		

1. 事業評価

モニタリング項目	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
(1) 公共サービスの実施状況				
協定書、仕様書、事業計画に基づく事業が適切に行われたか	A	A	現地確認・書類	協定書、仕様書、事業計画に基づき事業が適切に行われていることを確認した。
基準に基づき、適正な人員配置がなされたか	A	A	書類確認	毎月の人員配置報告により確認している。
業務に必要な研修や職員の育成がなされたか	A	B	聞き取り・書類	研修計画及び、研修参加の復命書を確認。今後、園評価係る研修を求む。
平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	A	A	現地確認・書類	アンケートを実施されており、意見、要望への対応方針について、保護者に伝達されている。
利用実績に関する帳簿が作成され、適正に管理されているか	A	A	現地確認・書類	保育要録のほか各種帳票が適正に作成されていることを確認した。
減免対象者は適切に減免しているか	A		現地確認・書類	対象者がいないため評価なし。
地域の活性化等につながる活動等への配慮はあるか	A	A	現地確認	地域協議会との交流やオープンデーを通じて地域とのつながりを持っている。
満足度調査を実施し、その結果は妥当か	A	A	現地確認・書類	アンケートを実施、結果、満足、ほぼ満足が100%であることを確認した。
利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	A	A	聞き取り	保護者から意見、要望があった場合、適切に対応されている。
利用者拡大のための改善、努力がなされているか	A	A	現地確認・書類	ホームページ、新聞で園の行事や様子を伝えた。オープンデーを開催し、積極的に園の特色を伝えた。
(2) 施設の維持管理の実施状況	A			
施設の清掃、警備、衛生管理は適切に行われているか	A	A	聞き取り・現地確認	園内は、きれいに清掃されている。感染症対策のため、消毒を適切に行っている。
備品、設備、施設の点検・修繕は適切に行われたか	A	A	現地確認・書類	備品台帳を確認、適切に管理されている。
消耗品の補充が適切に行われているか	A	A	聞き取り	適切に行われている。
再委託先の業務を適切に管理しているか	A	A	聞き取り・書類	人事経理事務を委託により実施
点検等によって異常等が認められたとき、迅速かつ適切に処置が実施されたか	A	A	現地確認・書類	点検を実施し、修繕が必要と判明した際には、速やかに行った。

(3) 法令等の遵守状況				
個人情報の管理は適切に行われたか	A	A	聞取り	個人帳簿を含む書類は、鍵のかかる場所に保管されていることを確認。
町税、国税、社会保険料等の滞納はないか	A	A	聞取り・書類	社会保険料、雇用保険等の支払い状況を確認した。
労働関係法規（労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法等）を遵守しているか	A	A	現地確認・書類	就業規則等を確認した。
設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	A	A	現地確認・書類	適正に行われていることを確認した。
(4) 施設運営に関する情報の公開・発信				
ホームページ等可能な媒体を利用して情報公開しているか	A	A	聞取り・書類	ホームページを毎日更新し、園の様子を伝えている。
施設案内、事業開催案内等について周知広報を行っているか	A	A	聞取り・書類	ホームページでお知らせしている。オープンデーの開催で園の様子を伝えている。
満足度調査結果等を公表しているか	A	A	聞取り・書類	保護者アンケートを実施し、結果を保護者に報告している。
町への報告体制が確立されているか	A	A	聞取り・書類	不明な点、確認が必要なことについては、町へ問い合わせや報告を行っている。
(5) 施設の経営状況				
事業収支は妥当であるか	A	A	聞取り・書類	事業収支報告書にて確認
施設の運営に要する経費削減の取り組みは適切になされているか	A	A	聞取り	経費削減に取り組んでいることを確認した。
(6) リスク管理の状況				
基準に基づき、保安、警備業務が適切に行われているか	A	A	聞取り・書類	警備報告書を確認した。
緊急体制マニュアル等は整備されているか、職員に周知されているか	A	A	聞取り・書類	緊急連絡簿は、最新の状況で作成、マニュアルも作成済。

2. 指定管理者の経営状況（全般）について

指定管理者	少子化により令和6年度から定員が60名となる。広報誌の発行やHPの充実、オープンデーを活用した周知活動等により三朝町内だけでなく、他市町から入園希望もあり園児獲得につながった結果、年度末には61名の園児在園となった。
施設所管課	少子化が進んでいる中、ホームページの充実やオープンデーを活用して賀茂育園の良さと特色を伝えた。結果、令和6年度の利用定員60名を1名上回り、健全経営となった。

3. 自主事業の実施状況（具体的な取り組み）について

指定管理者	・延長保育は短時間保育の延長など保護者のニーズに応える保育を実施。 ・新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、コロナ禍前のような行事開催に努めた。 ・外部講師を招聘しお茶会、論語教室、座禅、英語活動、科学実験体験、プロの画家と一緒に絵描きなど園独自の保育活動を実施。 ・台湾土牛保育園とオンラインで国際交流を開始し、世界に目を向けた保育活動を実施。 ・積極的にHPを活用し、園の発信につとめ、edumap（幼保の部）で日本一を継続中。
施設所管課	・地域協議会と一緒に行事を行ったり、オープンデーを開催するなど地域の活性化につながる活動を積極的に行っている。 ・特色ある保育事業として、お茶会、絵画教室、木育教室、運動教室、汽車遠足等、本物体験を行い、より質の高い保育を提供している。 ・台湾の土牛保育園と交流を開始し、園児同士の国際交流が行われている。

4. 総括評価

総括評価 A	指定管理者	少子化による園児減少の中、『皆さんに愛される賀茂保育園』『皆さんに選ばれる賀茂保育園』をモットーに、小さいながらもキラリと光る保育園経営を実践中。
	施設所管課	保護者アンケートの結果により要望等を把握しながら、園の回答方針を保護者に伝え、又、工夫を凝らした本物体験など、より質の高い保育を目指して園運営に取り組んでいる。 現在町が進めている園小連携にも積極的に取り組んでいることから今後さらに良くなっていくことと思われる。 園評価、自己評価については、専門的な研修等、取り組んで行かれることを期待する。

5. その他特記事項（※施設担当課記載欄）

特に評価される点	・外部講師を招聘してのお茶会、論語教室、座禅、英語活動、科学実験体験、プロの画家と一緒に絵描き等園独自の保育活動 ・国際交流活動 ・地域協議会との連携 ・ホームページ等での情報発信
改善が望まれる点	引き続き適正な保育サービスの維持に努めてください。

評価基準

（１）項目別評価

A	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
B	求める管理水準が適切に実施されている
C	求める管理水準に概ね沿った内容ではあるが、一部に課題がある
D	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
E	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がされている

（２）総括評価

A	項目別評価が全てB以上（適切等）であり、かつAが70%以上である
B	項目別評価が全てC以上であり、かつB以上が70%以上である〈A以外〉
C	項目別評価が全てC以上である〈A及びB以外〉
D	項目別評価にDが含まれている
E	項目別評価にEが含まれている